

令和2年度第3回松戸市環境審議会
(会議録)

【開催日時】 令和3年2月17日(水) 午前10時から

【開催場所】 オンライン会議

【次第】 第3回松戸市環境審議会

*開会

*環境部長挨拶

*議題

松戸市地球温暖化対策実行計画の進行管理について

*閉会

【出席者】

[委員]

- ・本條 毅 委員
- ・坂本 一憲 委員
- ・古井 恒 委員
- ・山田 千香子 委員
- ・松田 茂一 委員
- ・湯浅 康弘 委員
- ・杉浦 正実 委員
- ・大越 徹朗 委員
- ・秋谷 暢彦 委員
- ・曾宮 祐三 委員
- ・藤田 隆 委員
- ・大和 治枝 委員
- ・安達 和之 委員
- ・平野 将人 委員
- ・新 玲子 委員 ※欠席

[臨時委員]

- ・大川 直樹 委員
- ・中村 美枝子 委員
- ・岡本 健一 委員

[松戸市職員]

- ・市毛 一己 (環境部長)
- ・門倉 隆 (環境政策課長)
- ・小山 陽子 (主幹)

- 岩原 久恵 (主査)
- 松戸 孝雄 (主査)
- 青木 一晃 (主事)
- 樋渡 智哉 (主事)

て会議を開催させていただくため、傍聴者の受付はしておりませんが、会議の公開、透明性の確保のため、会議資料及び会議録を行政資料センターにて閲覧させていただく、といった対応をさせていただきます。

本條会長

ありがとうございます。それでは、議事(1)の「松戸市地球温暖化対策実行計画の進行管理について」、地球温暖化対策部会、古井部会長よりご報告をお願い致します。

古井委員

地球温暖化対策部会長の古井でございます。どうぞ宜しくお願いいたします。新たに委員になられた方もいらっしゃいますので、ご説明しますと、「松戸市地球温暖化対策実行計画」の進行管理については、平成28年11月に環境審議会へ諮問され、地球温暖化対策部会へ付議されました。

以降は、毎年度、計画の区域施策編と事務事業編の進行管理について部会で審議し、環境審議会へ報告という形をとることとなっております。なお、区域施策編の短期計画期間における温室効果ガス排出量は、2年遅れで国から公表されるため、直近の太陽光発電導入容量で評価を行い、4環境審議会において第二次答申としております。

令和元年度分の進捗状況については、1月25日に開催しました地球温暖化対策部会において審議を行いました。

資料2の「松戸市地球温暖化対策実行計画の進行管理について(第六次報告)」をご覧ください。

内容につきまして、まず1ページめくっていただき、「令和元年度松戸市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)の進行状況について」をご覧ください。区域施策編につきましては、先ほどご説明しました、第二次答申で取りまとめました方法により、進捗について審議・検討し、その結果は「(3)まとめ」のとおり良好であると思われるとの結論に至りました。

次に、1枚めくっていただいて、「令和元年度松戸市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)の進行状況について」をご覧ください。令和元年度の特徴としては、中ほどにある(2)のとおり、新型コロナウイルスへの対応のため、施設の閉鎖などがあったこともあり、燃料の使用量が大幅に減少となったとのことでした。結論につきましては、次のページにあります「(3)まとめ」のとおりであり、令和元年度の排出目標値49,027tに対して、排出量は51,096tとなり、目標

